

コロナ禍の自粛生活で頑張っておられる 組合員・読者の皆さんへメッセージ

**「コロナ禍で悩む人、
苦しむ人から住宅問題
や生活問題で頼られ
信頼される組合に**

組合長 田中祥晃 を与えています。

1、新型コロナウイルス感染拡大から1年と3ヶ月を迎えようとしています。新型コロナウイルス感染の発生源は中国からと言われ、全世界に蔓延し、日本では感染拡大のピークが第1次(4月)、第2次(8月)、第3次(11月)の緊急事態宣言が兵庫県では3月1日から解除になったが、コロナ感染の不安からの解放されな気持ちになりません。

2、コロナ感染は見えない相手との防止生活、不安な毎日を通じておられる組合員・読者の皆さんに心身を察し申し上げます。

コロナ感染拡大の被害は、中小業者、非正規雇用者、パートで働く人たちが医療従事者、高齢者関係、施設従事者、学生や子供たちなど、生活弱者に物質的・精神的な負担と苦しみ

3、見えない敵との闘いです。この闘いに必要なことは苦しむ人たちが寄り添い3密を避けながら、電話やスマートホン、インターネットなどを駆使し、つながりで心を癒し、困りごと情報を交流し、一人ぼっちの人を作らない、取組が求められます。そこから組合にこんな問題を相談する所はないだろうかという、問い合わせが役員から持ち込まれていきます。

4、組合ではいろいろな問題を相談する所や個人とのネットワークがあり、その連携を取り、問題の相談解決をしています。このように組合は、借地・借家相談、だけでなく生活全般に関わる「よろず相談」を行っています。組合員の皆さんも、自分の身の回りに

コロナ禍で困っている人、苦しんでいる人を組合に繋いであげて下さい。

5、コロナ禍で収入が減少したり、失業した人に住宅に家賃を補償する「住宅確保給付金」制度が昨年4月より今年3月まで給付されていきますが、尼崎市では5000件の人が給付を受けていますが、組合を通じての給付申込は数件しかありません。

6、組合員の皆さん、コロナ禍で悩む人、苦しむ人から住宅問題や生活問題で頼られ信頼する組合にする。

7、この数字を見ても私たちの力が不足していることが明らかです。まだまだ、コロナ感染被害が続く中、私たちの組合は、住宅確保給付金制度の継続を要求し、これに対する取り組みを強めなければなりません。

お知らせ

街頭宣伝チラシ配布

4月19日(月)

午後1時50分 組合に集合

弁護士無料相談会

4月21日(水) 午後2時〜組合事務所

尼崎あおぞら法律事務所

司法書士無料相談会

3月27日(土)

4月10・24日(土)

午前10時〜組合事務所

リメイク教室

4月6日(火) 9時半〜正午まで

民主共同センター大会議室

きりたつぷ昆布

一袋 100グラム 600円 残65袋

今が私たちの出番です。組合では役員、3人が先頭に立ち、相談活動を更に大きく広げるために奮闘することをお誓いし、メッセージを送ります。

新人会者紹介

辻村さん 大庄
横路さん 西宮
岡さん 伊丹
掛谷さん 本庁
大山さん 小田北



断捨離のやり方

私は何でもいいので(キッチン用品、事務用品、小物など)要らない物を一日一個捨てる、1ヶ月で30個の物が片付きます。

洋服ダンス、クローゼットなどの横に箱を置き、長い間、着なくなった洋服を箱に入れて置き1ヶ月間に一度も触らなったら、廃品回収に出して行くと断捨離出来ます。

主な活動

2月

8日 役員会
鶴永さん 相談

9日 新聞発行
辻村さん

10日 調停申立打合せ
伊島さん

15日 街宣チラシ配布
15日 ピラ配布統一行動

16日 借地賃料値上げ
対応協議 遠藤さん 手島さん来組

18日 小笠原さん

21日 尼崎コロナ何でも相談会 生活保護相談1件

24日 塚本

25日 3月ニュース会議

27日 司法書士相談
地代値上げ遠藤さん

28日 司法書士相談
正善さん

3月
1日 司法書士相談
山崎さん

立退き相談
掛谷さん入会

2日 リメイク教室

3日 平野さん相談

4日 ニュース割付会議

8日 役員会